

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌



第19回おいらせ町社会福祉大会で、前青森県知事三村申吾氏が「ありがとうの20年～そして社協への思い～」と題し講演。町民に感謝を伝えるとともに、火災予防の大切さを訴えた。



第40号 令和7年3月26日発行
編集・発行 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会
〒039-2222 おいらせ町下前田158-1 地域福祉センターいきいき館内
(TEL)0178-52-7066 (FAX)0178-50-1602



第19回おいらせ町 社会福祉大会を開催しました

おいらせ町社会福祉協議会は（おいらせ町・おいらせ町民生委員児童委員協議会後援）、2月8日（土）、みなくる館ホールにおいて、第19回おいらせ町社会福祉大会を開催しました。式典では、社会福祉事業に貢献された25人に表彰状、7人に感謝状が贈られ、参加者は、本大会スローガンの『幸せな地域づくりのために「お互いさま」を育てよう』を共通認識とするとともに、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現に向けて決意を新たにしました。

式典終了後には、前青森県知事三村申吾氏が「ありがたいの20年～そして社協への思い～」と題し講演を行い、衆議院議員の身を捨ててまで知事選に立候補した経緯や知事時代の20年の軌跡などを「早口」で「からだ全体」で「ユーモア」を交えて語り笑いを誘いながらも、20年間頑張ってきたのはおいらせ町民の皆さんのおかげと集まった町民約150人に感謝を伝えました。

また、2023年11月に自宅が全焼した火災にも触れ、火災の原因となった電源コードのことや逃げ出した時の様子などを紹介し、火災予防の大切さを呼びかけました。



大会長式辞

～ 次 第 ～

- | | | |
|-------|---|---|
| 13:00 | 受 付 | |
| 13:30 | 開会のことば | 副大会長 町社会福祉協議会副会長 笹川 徳松 |
| 13:40 | 式 典 | |
| | 黙 禱 | |
| | 式 辞 | 大会長 町社会福祉協議会長 苫米地 義之 |
| | 名誉大会長挨拶 | 名誉大会長 おいらせ町長 成田 隆 |
| | 表 彰 | |
| | 来賓祝辞 | 三八地域県民局地域福祉健康福祉部福祉総室長 工藤 光 様
おいらせ町議会議長 松林 義光 様 |
| | 謝 辞 | 相坂 昌子（民生委員児童委員） |
| 14:10 | 第4回地域ふくし川柳コンクール入賞作品紹介
令和6年度全国社会福祉協議会会長表彰受賞紹介 | |
| 14:20 | 講 演 | |
| | 演 題 「ありがたいの20年～そして社協への思い～」 | |
| | 講 師 前青森県知事 三村 申吾 氏 | |
| 16:00 | 閉会のことば | 副大会長 町社会福祉協議会副会長 橋本 芳則 |





名誉大会長挨拶



来賓祝辞



併催コーナー（e-sports park・フードバンク・町災害ボラ連等紹介）

被表彰者（敬称省略）

《表彰の部》

◇民生委員児童委員

相坂 昌子

◇民間社会福祉施設従事者

芳野 勝 風穴 留美子 吉田 優子

◇民間社会福祉団体等の役員

相坂 一男

◇社会福祉協議会職員

真石 充	舘 幸仁	下田 和樹	澤頭 暢子	鳴海 正子
川口 美由紀	寺澤 由紀子	柳沢 雄一	下沢 隆之	地葉 みち代
川口 貴子	吉田 浩晃			

◇社会福祉事業協助者

袴田 ひで子 小向 静子 深沢 久美子
 川島 京子（配食ボランティア活動）
 長根 キミエ 鈴木 チエ 袴田 康子
 田中 カナ子（ほのぼの交流協力員活動）



謝 辞



《感謝の部》

◇社会福祉事業協助者

田中 美恵子 小向 恵子 立花 恵子
 鳥谷部 ひろ子（配食ボランティア活動）
 豊野 みよ 柏崎 文子 北向 美紀子（ほのぼの交流協力員活動）

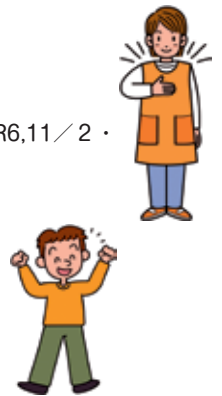


令和7年1月15日から支援開始中
です。只今、利用者27名・支援者16
名が登録済。
R7.2.28現在

くらしの「ちょこっと助け合い」活動中！

生活支援「ちょこっと助け合い」活動事業とは、高齢者・障がい者等の日常生活のちょっとした困りごとを自立を妨げない程度に住民同士で解決する有償ボランティアのサービスです。

- *利用できる人 (利用者・対象者)
 - サービスが必要だと判断した世帯
 - 身体に不自由を感じている一人暮らし世帯
 - 概ね70歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者夫婦のみ世帯
 - ※社協へ事前登録が必要です。(随時受付中)
- *活動できる人 (支援者)
 - 【生活支援「ちょこっと助け合い」活動事業に関わるボランティア養成講座を受講した人】(R6,11/2・12/6・12/7実施済み) R7年度も開催予定又は、【ほのぼの交流協力員】
 - ※社協へ事前登録が必要です。(随時受付中)
- *支援内容
 - ゴミ出し ○草取り・草刈り ○おしゃべり相手 ○雪かき など
 - ※支援できない活動もあります。
- *支援時間
 - ゴミ収集に間に合う時間帯
 - ※ゴミ出し支援のみ時間外対応あり。
 - 概ね、平日の8:00~17:00
- *感謝料
 - 謝礼として利用者から支援者へ「感謝料」をお支払い
 - 10分まで100円それ以降は、10分ごとに100円加算する



活動例) 令和7年1月16日、雪が10cmほど積もった時、事前にマッチングが出来ていた一人暮らし高齢者宅を支援者が訪問し、雪かきをした方がいいか聞き雪かきの依頼を受けたため、60分かけて雪かきを行い、感謝料として600円をいただきました。活動終了後は、今後の活動がスムーズにできるように、どれくらいの積雪で支援に来たらいいかや雪かきの範囲を確認し、次回からの活動の参考にしました。



問い合わせ・お申込み先
実施主体：社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会
住 所：〒039-2222
上北郡おいらせ町下前田158-1
いきいき館内
営業時間：平日8:00~17:00
※土・日・祝日休み
電話番号：0178-52-7066

ボランティアをして くれる方を募集中！

依頼者：木村 香月
連絡先：090-8177-8384
活動内容：発達障害（ASDとADHD）をもつ30代女性と定期的に余暇活動の相手をしてくれるボランティアを募集しています。
活動日時：活動場所（夜間・土日祝日を含む）の活動時間内で相談して決める。
活動場所：依頼者は、車移動が可能。ボランティアが活動しやすい場所を相談で決める。
募集人数：若干名
申込み・問合せ先
：依頼者又は
おいらせ町ボランティアセンター
(TEL0178-52-7066)

令和7年度やってみよう!!ほがらカレッジ

“やってみよう!!ほがらカレッジ”は、ほがらか教室受講生・介護予防教室参加者等の皆さんから、ご協力いただいたアンケート結果をもとに、開催するお試しの講座です😊

参加費無料！講座受講には事前の申込みが必要✍️ 定員になり次第締切となります。

- ◇対象者…町内在住の概ね60歳以上で、身の回りの事を自分でできる方。
- ◇申 込…先着30名（住所・氏名・年齢・日中連絡可能な電話番号を忘れずに）
- ◇場 所…おいらせ町老人福祉センター（住所：おいらせ町向川原3-12）
- ◇開催日…下記のとおり（第2木曜日が主ですが、追加や変更の時はNoに★印がついています）
- ◇その他…○ふらつきや転倒の恐れのある方、体調不良や血圧の高い方は、参加をお控え願います。参加の際は、動きやすい服装で、水分補給用飲み物と汗拭き用タオルをご持参ください。
 - 高齢者が多く利用する施設ですので、マスク着用を推奨しています。
 - 講座内容が変更（中止）となる場合があります。
 - 全講座一括申込みの方でご希望の方には“ほがらか教室”交流事業のご案内も致します。

No	開催日時	内 容	講 師
1★	4月24日(木) 10:00~11:00	見てみよう👁️マジックショー (マジック講座) ～ハッと驚く手品を目の前で～	パフォーマー ケン・シラハタ 先生
2	5月8日(木) 10:00~11:20	はじめてでも楽しい🌟 (3B体操) ～ゆるゆる3B体操で笑顔になろう①～	3B体操指導士 佐々木 美智子 先生
3★	5月29日(木) 10:00~11:20	健康寿命を延ばそう!! (健康体操) ～毎日続けて効果を実感🌟単体操～	介護予防運動指導員 健康運動実践指導者 小西池 郁子 先生
4	6月12日(木) 10:00~11:20	はじめてでも大丈夫👌 (ピラティス) ～ピラティスで体幹を鍛えよう①～	フリーエアロビクスインストラクター 山本 直子 先生
5	7月10日(木) 10:00~11:20	いすに座って楽しめる🧘 (ルーシーダットン) ～ルーシーダットン(タイ式ヨガ)でストレッチ～	ルーシーダットンインストラクター 廣谷 洋子 先生
6★	7月31日(木) 10:00~11:00	特別講座 (防災講座) ～いま知っておきたい防災知識～	まちづくり防災課 職員
7★	8月21日(木) 10:00~11:20	健康寿命を延ばそう!! (健康体操) ～単体操で基礎体力をつけよう～	介護予防運動指導員 健康運動実践指導者 小西池 郁子 先生
8	9月11日(木) 10:00~11:20	はじめてでも大丈夫👌 (ピラティス) ～ピラティスで体幹を鍛えよう②～	フリーエアロビクスインストラクター 山本 直子 先生
9★	9月18日(木) 13:00~14:00	聞いてみよう落語🎪 (落語会) ～笑いで脳を活性化しよう～	落語愛好家 大地 球 先生
10	10月9日(木) 10:00~11:20	いつまでも自分の足で歩こう👣 (健康体操) ～単体操でロコモ対策～	健康運動指導士 スポーツプログラマー 関下 和彦 先生
11	11月13日(木) 10:00~11:20	はじめてでも楽しい🌟 (3B体操) ～ゆるゆる3B体操で笑顔になろう②～	3B体操指導士 佐々木 美智子 先生
12	12月11日(木) 10:00~11:20	ココロとカラダを整える🧘 (太極拳) ～太極拳で冬に負けない身体づくり～	日本武術太極拳連盟公認A級指導員 中西 節子 先生

※ほがらか教室とは、高齢者の介護予防と生きがいづくりを目的として、老人福祉センターで開催している教室。さきおり、書道、大正琴、パッチワーク（自主活動）、気功、懐メロダンス、健康福祉麻雀（自主活動）、かざりっこ、カラオケ（自主活動）、手芸愛好会（自主活動）などがあります。
詳しくは、下記までお問合せ下さい。

申込・問合せは…**おいらせ町社会福祉協議会（担当／さわがしら） ☎0178-52-7066**

「こども食堂」をもっと知ろう！

上北郡社会福祉協議会（会長：苫米地義之おいらせ町社会福祉協議会長）は、2月21日きざん三沢で、令和6年度上北郡社会福祉協議会役職員研修会を行い、「こども食堂」について学びました。「こども食堂」は、こどもに無料や低額で食事を提供するとともに、こどもの居場所づくりや交流の場として利用されており、県内でも増え続けています。

研修会は、そのような現状も踏まえ上北郡内の社会福祉協議会職員から研修会についての要望もあり実施、おいらせ町社会福祉協議会からは役員2名、職員4名が参加、全体で役職員31名が参加しました。

講師は、おいらせ町内で積極的に「フードパントリーやこども食堂」を開催している、おいらせ地域食堂会長の三浦牧子さんをお願いしました。

三浦さんは普段は仕事をしながら休日にボランティアで行っている「地域食堂」について、立ち上げから現在までの活動内容やなぜ会の名前を「こども食堂」ではなく「地域食堂」にしたのかなどお話ししました。

また、一番苦労している運営資金の捻出や助成金の活用については、毎日頭を痛めているが、一緒に頑張ってくれる運営スタッフや高校生ボランティアの存在、そして、寄付金や食材等を提供してくれる企業には感謝しても感謝きれないとのことで、みなさまの温かいご賛同・ご協力のおかげがあり「フードパントリー・食事の提供・こどもの居場所」を実現することができているとのことでした。

最後に、「行政や社会福祉協議会などができることは少ないです。」と語り、その後の質疑応答を含め約70分の研修会は終了しました。



「こども食堂」について、経費を助成します。

令和7年度からおいらせ町社会福祉協議会は、赤い羽根共同募金助成金活用事業を利用し、新規事業「こども未来支援事業」を実施します。

内容は、地域のボランティア等が中心となって、こどもたちに対し食事の提供や居場所づくりを目的に行っている「こども食堂」について、開設や運営にかかる経費の一部を助成します。

詳しくは、おいらせ町社会福祉協議会へお問合せ願います。

担当：下田 Tel 0178-52-7066



つながる食支援 ～もぐもぐ応援プロジェクト～ 第5弾を開催しました

町内に住所を有する高校生以下の子どもと同居しているひとり親世帯を対象に、食料などを配布する事業「つながる食支援～もぐもぐ応援プロジェクト～」を開催しました。5回目となる今回は、お米（10kg）と事業に賛同し個人や企業からご寄付いただいた食料品等を配布しました。

今回は、受取場所をいきいき館、受取期間を11月25日から先着100世帯限定で実施し、翌日の26日にはすべて配布いたしました。

アンケートの記入に協力してくれた母親は、「お米は本当に助かります。ありがとうございます。」や企業等からの食料品の寄付があったことに対しては、「ご支援ありがとうございます。とても助かっています。」などの感想が記載されていました。

【この事業に対する寄付協力企業等】 順不同

(有)百石モータース様、(有)久保田自動車様、正福寺様、
(株)青森ライト様、お食事処野ぎく様、(株)柏崎組様 ほか



令和6年度ペットボトルキャップ収集情報です

今年度は「NPO法人エコキャップ推進協会」へ58袋（1袋約6kg）を寄贈しました。

令和6年度に学校・団体等で収集した実績を一部ご紹介します。(R7,2,28現在)

*木ノ下中学校	1回	78,5	*木ノ下小学校	5回	739,9
*県民生協おいらせ店	21回	163,6	*あゆみ児童クラブ	11回	123,8
*向山町内会	2回	103,5			※単位は、kgです。

☆その他にも多くの町民の方々や企業から収集にご協力いただいております。

下 田：…最近、気になっていた「仏教コード」なる書籍を一読。

今年の7/5、何も起こらないことを願っています。

館：「和田明日香とゆる宅飲み」にはまっています。お酒の種類や簡単?!に作る料理の他、ゲストの方の意外な一面が垣間見れます。また、青森県産の酒や食材が登場するとテンション爆上がりです。

澤 頭：まったく運動をしないので、この春は体力づくり筋力アップを目指します。(昨秋の目標もそうでしたが…)

真 石：3,11から14年、今年も見えていなかった電灯の電池を交換しました。

中 野：久しぶりに見た海外ドラマ、また最初から全部見るぞ!! (全15シリーズ)

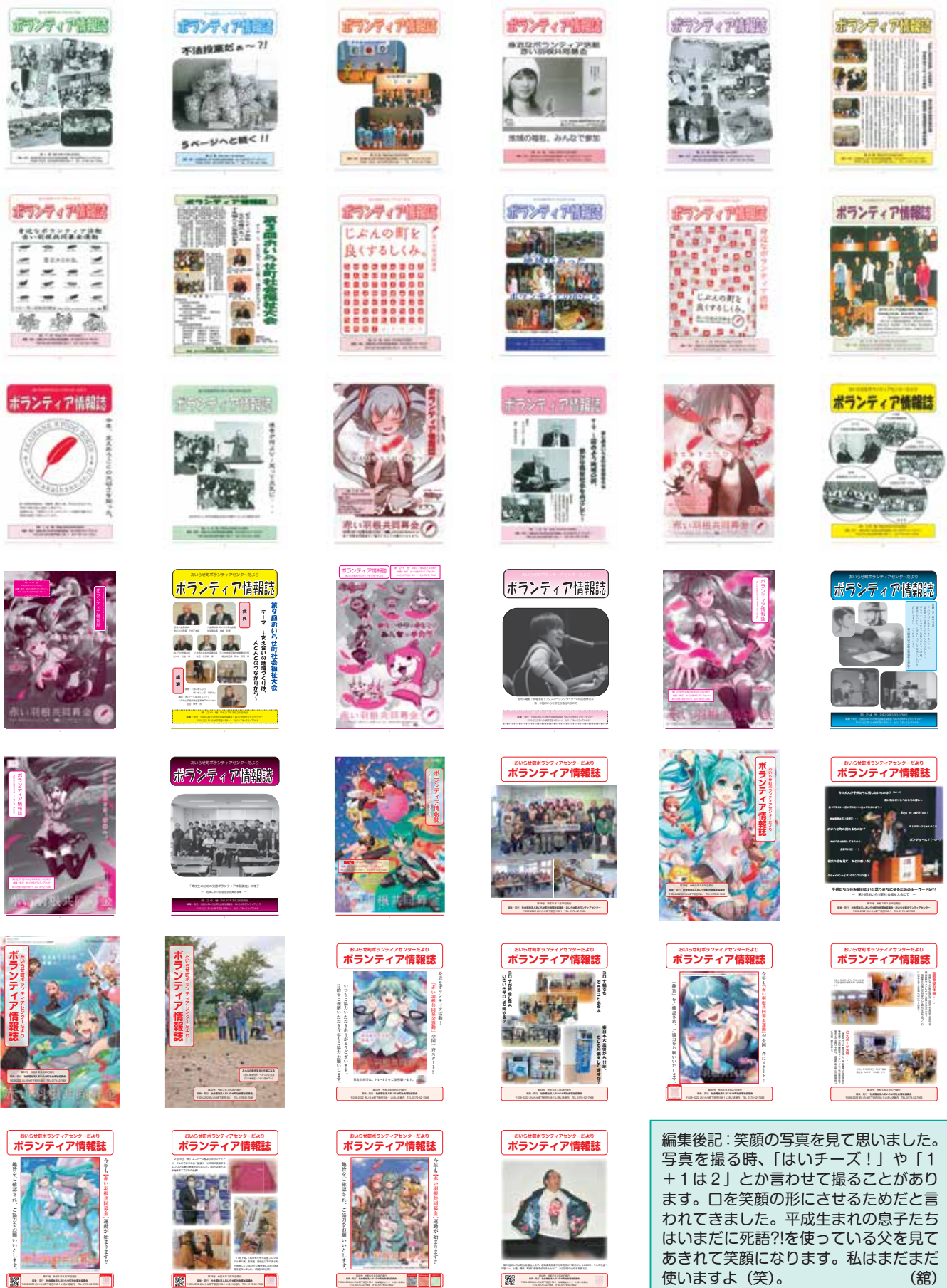
柏 崎：「お菓子ありがとう。」何より甘～いプラスメッセージ☺

對 馬：毎年、花見（弘前）は5回程行ってました。南部の花見も楽しみです。

小笠原：青森に戻ってきて、冬の寒さが身にしみる…のですが、雪を見ているといつのまにかゲレンデに到着しています☺

社協職員
topics

ボランティア情報誌第40号発行に伴い、 第1号～第40号まで（表紙のみ）を振り返ってみました



編集後記：笑顔の写真を見て思いました。写真を撮る時、「はいチーズ！」や「1 + 1 = 2」とか言わせて撮ることがあります。口を笑顔の形にさせるためだと言われてきました。平成生まれの息子たちはいまだに死語?!を使っている父を見てあきれて笑顔になります。私はまだまだ使いますよ（笑）。（館）